

(4) ひきこもり当事者・家族の実態調査

～ 若者の自立に関する実態調査票～

この調査票を手にとりいただき、ありがとうございます。この調査は自立に関わる困難（ひきこもり、ニート、その他さまざまな困難）を抱える方々の支援を考えていくために行なう調査です。これまで長崎県ではこうした調査を行い、さまざまな困難を抱える方々の現状やご意見を詳しく伺いする機会がありませんでした。この調査でいただいたあなたの生の声は、地域を以下のような状態に近づけていくために活用させていただきます。

- ・あなたが相談・支援機関に求めることがわかることで、あなたが相談・支援機関を利用し易くなる。また、相談・支援機関の内容がより充実することで、あなたが自分の居場所を見つけ易くなったり、就労等に関する支援を受け易くなったりする。
- ・家族や関係者が、あなたの抱えるさまざまな困難の背景をより理解し、あなたのゆるやかな回復や社会参加をより応援するようになる。

お答えいただいた当調査の結果は、個人名や個人が特定される回答内容は一切公表しないかたちで、県ホームページ等にて公開する予定です。

本調査の趣旨をご理解の上、何卒ご協力のほどをよろしくお願い致します。

当調査には、回答しづらい設問もあるかと思しますので、そのような設問については回答を省略していただいても一向に構いません。

（調査主体）

長崎県ひきこもり支援連絡協議会調査専門部会
[事務局]

長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター
095 - 846 - 5115

（お問合せ先）

上記事務局

（提出について）

この調査票は、以下の2とおりの方法のいずれかでご提出ください。

- 1 回答内容を、配布した団体のスタッフの方に知ってもらい、支援に生かして欲しい。
封筒をのり付けせず配布した団体へ手渡し、または郵送ください。
- 2 回答内容を、配布の機関・団体のスタッフの方に知ってもらいたくない。
この調査票が入っていた封筒で事務局まで郵送ください（切手は不要です）。
または、封筒をのり付けした状態で、配布した団体のスタッフに手渡し
いただいても構いません。

平成27年3月20日（金）までに投函くださるようお願いいたします。

この調査では、さまざまな困難を抱え、相談機関等を利用している貴方を「あなた」と表記しています。

をつける設問で回答を誤った場合は、消しゴムで消すか下記のように2重線で訂正下さい。

(例) 誤って5番に をつけてしまったのを修正し、4番を選択する場合

4 . 40歳代 ~~5~~ 50歳代

あなたはこの調査票をどちらの団体・相談機関等から受け取りましたか
団体・相談機関等名()

1 現在の状況に関する質問

すまい、年齢など

問1-1 あなたの住んでいる市町は

1. 長崎市 2. 佐世保市 3. 島原市 4. 諫早市 5. 大村市 6. 平戸市
7. 松浦市 8. 対馬市 9. 壱岐市 10. 五島市 11. 西海市
12. 雲仙市 13. 南島原市 14. 長与町 15. 時津町 16. 東彼杵町
17. 波佐見町 18. 川棚町 19. 佐々町 20. 新上五島町 21. 小値賀町

問1-2 あなたの性別は

1. 男 2. 女

問1-3 あなたの現在の年齢は

() 歳

問1-4 あなたのご家族とは

1. 同居 2. 別居



別居の場合、ご家族の住居は

1. 同じ市町内 2. 県内の別の市町 3. 県外
4. その他()

問1-5 あなたには同居している家族はいますか(複数回答可)

1. 父 2. 母 3. 兄()人 4. 弟()人 5. 姉()人
6. 妹()人 7. 祖父 8. 祖母 9. その他()

問1-6 生計維持者(家計を支える収入を得る方)の方に をつけてください(複数回答可)

1. 父 2. 母 3. あなた 3. 兄 4. 弟 5. 姉 6. 妹
7. 祖父 8. 祖母 9. その他()

問 1-7 あなたの家庭の主たる生計維持者(家計を支える収入を得る方)の方のご職業は

1. 会社員(公務員を含む) 2. 自営業 3. 農林水産業 4. 派遣社員
5. パート・アルバイト 6. その他() 7. 無職(年金受給中を含む)

問 1-8 あなたのご家庭の年収(税込・合算)はどのくらいですか。(だいたいで結構です)

1. 300万円以下 2. 300万円から400万円 3. 400万円から500万円
4. 500万円から600万円 5. 600万円から800万円
6. 800万円から1000万円 7. 1000万円以上 8. 分からない

問 1-9 あなたがお住いの住居は、どのような住居ですか

1. 一戸建て(持ち家) 2. 一戸建て(借家) 3. 集合住宅(分譲)
4. 集合住宅(賃貸) 5. その他()

最近のあなたの日常生活について

問 1-10 何時頃に起床しますか

1. 午前()時ごろ 2. 午後()時ごろ 3. 決まっていない

問 1-11 1日をどのように過ごしていますか(複数回答可)。また最も多く過ごす事につけてください

1. 仕事 2. 学校 3. テレビ 4. ゲーム 5. インターネット
6. メール・チャット 7. ドライブ 8. 散歩 9. 運動()
10. 家事 11. 勉強 12. 読書(マンガ含む) 13. 音楽鑑賞 14. 料理
15. 自分の趣味() 16. その他() 17. 何もしていない

問 1-12 あなたが趣味・し好に使えるお金の出処はどうしていますか(複数回答可)

1. 定期的な小遣い 2. 不定期の小遣い 2. 自分自身の貯金 3. 自分自身の年金
4. 自分自身の給与 5. なし 6. その他()

問 1-13 問 1-12 で「1. 定期的な小遣い」を選んだ方にお尋ねします。月に平均してどれくらいもらっていますか

1. 1万円以下 2. 1万円から3万円 3. 3万円から5万円 4. 5万円以上

問 1-14 あなたは学校に在籍していますか

1. 学校に在籍している 2. 学校に在籍していない
している場合
3. 高校(全日制・定時制・通信制) 4. 大学 5. 専門学校 6. 短大 7. その他

問 1-15 あなたは資格取得や受験などを目指していますか

1. 目指している 2. 目指していない

問 1-16 あなたは求職中ですか(パート・アルバイトを含む)

1. 求職中である 2. 求職中ではない 3. 現在、職についている

問 1-17 「求職中ではない」を選んだ方にお尋ねします。あなたが求職中ではない理由として最も大きいものを1つ選んでください

1. 病気や障害があり働くことができない 2. 希望の仕事がない 3. 生活費はあるから
4. 資格や技術がない 5. 学校に在籍または受験や資格取得を目指しているため
6. 理由は特にない 7. その他()

あなたがいま困っていること、現状への思い等

問 1-18 あなたが現在困っていることや悩んでいることがありますか(複数回答可)

1. 収入や生活費のこと 2. 仕事や職場のこと 3. 就職のこと
4. 性格のこと 5. 気分や体調のこと 6. 容姿のこと 7. ご家族との関係のこと
8. 親類との関係のこと 9. 学校での勉強や成績のこと
10. 異性との交際に関すること 11. 友人や仲間との人間関係
12. 特に困っていることや悩み事はない 13. その他()
14. わからない

問 1-19 あなたの現状について、あなたが抱いている意向は

1. 何もしたくない 2. 何かしたいけど何をすればいいかわからない
3. 現状よりも積極的な社会参加をめざしたい 4. 現状が一番いい
5. その他() 6. わからない

問 1-20 あなたが重視している労働環境は(複数回答可)

1. 正規雇用 2. やりがい 3. 将来性 4. 生活のために十分な賃金
5. 職場の雰囲気 6. 福利厚生 7. 自宅からの距離 8. 勤務時間・日数
9. 有給休暇がきちんと取れる 10. 就職できればどこでもよい
11. その他() 12. わからない

問 1-21 あなたが自身で当面満足のいくひと月あたりの収入(手取り) また、その理由は

1. 3万円以内 2. 3万円～7万円程度 3. 7万円～10万円程度
4. 10万円～15万円程度 5. 15万円～20万円程度 6. 20万以上
7. わからない
その理由()

あなたの過去の体験(不登校や仕事のこと)

問 1-22 あなたの最終学歴はどれですか

1. 中学校 2. 高校 3. 大学・短大・専門学校 4. 大学院
(卒業 中退)

問 1-23 「 中退」と選ばれた方にお尋ねします。中退のきっかけは何ですか

1. 生徒・学生どうしの人間関係 2. 教職員との関係 3. 家庭問題 4. 経済的な問題
5. 受験・進学 6. いじめ 7. 病気やけが 8. その他()

問 1-24 あなたは不登校(年間合計30日以上学校を欠席した)の経験はありますか

1. ある (問 1-25～問 1-27 をお答えください) 2. ない(問 1-28 へ)

問 1-25 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。いつ頃ありましたか(複数回答可)

1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学・短大・専門学校 5. 大学院

問 1-26 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。合算してどれぐらいの期間ありましたか

()年()か月程度

問 1-27 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。不登校のきっかけは何ですか

1. 生徒・学生どうしの人間関係 2. 教職員との関係 3. 家庭問題 4. 経済的な問題
5. 受験・進学 6. いじめ 7. 病気やけが 8. その他()
9. わからない

問 1-28 あなたは働いたことがありますか(アルバイト、臨時雇用を含む)

1. 以前働いた事がある 2. 現在働いている 3. ない (4つ下の問 1-32 へ)

問 1-29 「以前働いた事がある」「現在働いている」と選ばれた方にお尋ねします。どういう仕事に就きましたか(複数回答可)

また、「現在働いている」を選ばれた方は、現在働いている仕事に をつけてください。

1. 製造業 2. 建設業 3. 小売業 4. 飲食業 5. 公務員
6. 金融業 7. 営業 8. 事務 9. 農林水産業 10. 医療関係 11. 介護
12. 保育 13. その他()

問 1-30 「以前働いた事がある」「現在働いている」と選ばれた方にお尋ねします。合算してどれぐらいの期間働きましたか(働いていますか)

()年()か月程度

問 1-31 「以前働いた事がある」と選ばれた方にお尋ねします。あなたが働く事をやめた(中断している)きっかけで、思い当たることはありますか(複数回答可)

1. 対人関係
2. 家庭問題
3. 受験・進学
4. いじめ
5. パワーハラスメント
6. セクシャルハラスメント
7. 雇用形態(非正規雇用など)
8. 病気やけが
9. その他()
10. わからない

あなたのこころの健康状態

問 1-32 あなたが自身のこころの健康状態に不調を感じることはありますか

1. いつもある
2. よくある
3. たまにある
4. ほとんどない

問 1-33 問 1-32 で1～3を選ばれた方について、どのような不調を感じますか(複数回答可)

1. イライラが強いことがある
2. ひどく気分が沈む(抑うつ的)ことがある
3. 同じことをくりかえし続けたり、長い時間続けることがある
4. 人の視線が気になる・怖いときがある
5. ギャンブルがやめられない
6. 過食や拒食がある
7. 自分を傷つけたりすることがある
8. 睡眠薬を大量にのんでしまうことがある
9. アルコールを飲みすぎるがある
10. 家族に暴言を言うてしまう
11. 家族に暴力をふるってしまふ
12. その他()

問 1-34 あなたは過去に精神科・神経科・心療内科などの医療機関(クリニックや病院)にかかったことがありますか(民間カウンセリング機関を除く)

1. ある
2. ない
3. わからない

問 1-35 あなたはいま現在、精神科・神経科・心療内科などの医療機関(クリニックや病院)にかかっていますか(民間カウンセリング機関を除く)

1. いる
2. いない
3. わからない

問 1-35-2 あなたがいま現在、医療機関にかかっている場合、差し支えなければその診断名は何ですか

1. ()
2. わからない

問 1-35-3 あなたがいま現在、医療機関にかかっている場合、処方されたお薬を飲んでいますが

1. はい
2. いいえ
3. ときどき
4. わからない

問 1-36 あなたは障害者手帳をお持ちですか

1. もっていない
2. 精神障害者保健福祉手帳をもっている
3. 療育手帳をもっている
4. 身体障害者手帳をもっている

2 支援機関等に求めること

ここからは、支援機関等に関する質問です。以下の支援機関等について、利用状況や利用する上で重視することをお尋ねします。利用している・いないに関わらずA～Eのすべてについてお答え下さい

A 教育に関する支援について

問 2-1 あなたは教育に関する支援機関(フリースクール、サポート校、個別の学習支援など * 学校教育法に定められた小中高等学校などを除く)を相談等で利用したことがありますか

1. ある 2. ない (ない理由等:)

問 2-2 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-3 教育に関する支援を利用する上で重視することを教えてください(複数回答可)

1. 学校・職場への紹介や斡旋ができる
2. 利用費・材料費が安い
3. 学位取得・資格取得ができる
4. スタッフあたり利用者が少人数制
5. 欠席する際の連絡が遅れても構わない
6. 親身な関係
7. メールなどでの通信が可能である
8. その他 ()

問 2-4 教育に関する支援についてのあなたの評価を教えてください。理由等があれば()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等 ()

B 就労に関する支援について

問 2-5 あなたは就労に関する支援機関(若者サポートステーション、フレッシュワーク、ハローワークなどを相談等で利用したことがありますか

1. ある 2. ない(ない理由等:) 3. わからない

問 2-6 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-7 就労に関する支援を利用する上で重視することを教えてください(複数回答可)

1. 就労に関する専門的助言
2. 職場体験ができる
3. 就労に関するセミナーの開催
4. 集団活動ができる
5. 仕事の適性が分かる
6. 就労以外の面でのカウンセリング
7. スタッフあたり利用者が少人数制
8. スタッフが親身になってくれる
9. その他 ()

問 2-8 就労に関する支援についてのあなたの評価を教えてください。理由等があれば()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等 ()

C 精神科等医療機関について

問 2-9 あなたが精神科等医療機関(精神科・神経科・心療内科などクリニックや病院)を利用する上であなたが重視することを教えてください(複数回答可)

1. 訪問診療が可能
2. 診療費が適正
3. 継続的かつ親身な関係
4. 一回限りの関係
5. 薬が少ない治療法
6. 症状や治療の説明をしてくれる
7. 解決策を提示してくれる
8. カウンセリングをしてくれる
9. セカンドオピニオンに抵抗がない
10. その他 ()

問 2-10 医療機関についてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等 ()

D 当事者会等について

問 2-11 あなたは当事者会(当事者会、本人の集い、フリースペース等)を利用したことがありますか

1. ある
2. ない(ない理由等:)
3. わからない

問 2-12 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-13 当事者会(本人の集い)やフリースペース等を利用する上で重視する事を教えてください
(複数回答可)

- 1 . 開所日が多い
- 2 . 夜遅くでも利用できる
- 3 . 利用費が安い
- 4 . 世話人が常駐している
- 5 . 所持品持ち込みが許可されている
- 6 . 定期刊行物がある
- 7 . イベントが豊富にある
- 8 . 人がたくさん集まる
- 9 . 人が少なくこじんまりとしている
- 10 . 話すことを強いられない
- 11 . その他 ()

問 2-14 当事者会(本人の集い)やフリースペースについてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入してください

- 1 . 満足している
 - 2 . だいたい満足している
 - 3 . 不満がある
 - 4 . 全く不満である
 - 5 . 利用したことがなく分からない
- 理由等 ()

E 相談機関について

問 2-15 あなたは相談機関(民間団体による相談、市役所・町役場、保健所、児童相談所、福祉事務所、社会福祉協議会、民間カウンセリング機関、その他A～Dにあてはまらない相談機関等)による相談等の支援を利用したことがありますか

- 1 . ある
- 2 . ない(ない理由等:)

問 2-16 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください
()

問 2-17 あなたが相談機関を利用する上で重視する事を教えてください(複数回答可)

- 1 . 親身に聴いてくれる
- 2 . 医学的な助言をくれる
- 3 . 心理学の専門家がいる
- 4 . 精神科医がいる
- 5 . 同じ悩みを持つ人と出会える
- 6 . 匿名で相談できる
- 7 . 無料で相談ができる
- 8 . 自宅から近い
- 9 . 自宅に専門家が来てくれる
- 10 . その他 ()

問 2-18 相談機関についてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入してください

- 1 . 満足している
 - 2 . だいたい満足している
 - 3 . 不満がある
 - 4 . 全く不満である
 - 5 . 利用したことがなく分からない
- 理由等 ()



3分の2は終わりました!
あと少しです!
頑張ってください!

3. 外出状況と相談等利用状況について

外出状況について

問 3-1 あなたのいま現在の外出の状況について、最もあてはまるのは以下のどれですか

1. 外出することがある 2. 自室から頻繁に出て家の中で過ごす
3. 家の中で過ごすが、自室から出ることはまれである 4. 自室から出ることはない

問 3-2 「1. 外出することがある」を選ばれた方は、あなたのいま現在の外出の度合い(場所と頻度、場所と目的)について、以下に をして下さい (複数回答可、該当しない部分は記入不要です)

< 頻度 >

場所 \ 頻度	毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど出ない
職場					
学校					
ショッピング					
ファストフード店・ファミレス					
知人の家					
ギャンブル(パチンコ等)					
ゲームセンター					
レンタルDVD店					
スポーツ・コンサート等のイベント					
公共施設(図書館、体育館等)					
趣味の集まり					
理容院・美容院					
医療機関					
支援団体					
その他()					

< 目的 >

場所 \ 目的	仕事	勉強	買い物	ひまつぶし	同じ仲間に会い	なんとなく	好きだから・落ち着くから	病気の治療	その他
職場									
学校									
ショッピング									
ファストフード店・ファミレス									
知人の家									
ギャンブル(パチンコ等)									
ゲームセンター									
レンタルDVD店									
スポーツ・コンサート等のイベント									
公共施設(図書館、体育館等)									
趣味の集まり									
理容院・美容院									
医療機関									
支援団体									
その他()									



て、左の「頻度」に「」を付けた項目について、右の「目的」に「」を付けた項目について、複数回答可。

問 3-3 あなたの過去及び現在の外出の程度で以下の ~ のいずれかにあてはまる期間がありますか

1. ある (以下の設問へお進みください) 2. ない (P14へお進みください)

仕事や学校で平日は毎日外出する
 仕事や学校で週に3～4日外出する
 遊ぶためなどの目的で人と頻繁に外出する
 人づきあいのためにときどき外出する

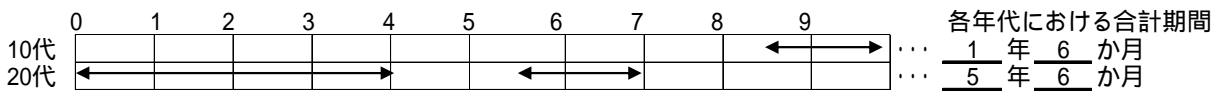
ふだんは家にいるが、支援団体・機関や病院に行くときのみ外出する
 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事有的时候に外出する(*)
 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどにはでかける(*)
 自室からは出るが、家からはでない
 自室からはほとんど出ない

*...家族以外の人との交流が欠かせない外出は ~ です

問 3-4 問 3-3 で「1.ある」と選ばれた方にお尋ねします。その ~ いずれかに該当する期間はどのくらいの間続きましたか。下記の例を参考に矢印()をご記入ください

(たとえば10代の列の0、1、2はそれぞれ10歳、11歳、12歳です)

例：18歳半～24歳になるまでの間と、25歳半のから27歳になるまでの間 ~ のいずれかにあてはまる状態だった場合



どちらに ⇄ を記入		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
	10代											...	___年 ___か月
	20代											...	___年 ___か月
	30代											...	___年 ___か月
	40代											...	___年 ___か月
	50代											...	___年 ___か月

各年代における合計期間

問 3-5 問 3-3 で「1. ある」と選ばれた方にお尋ねします。前ページで矢印()を記入したうちであなたの外出の程度が最も少ない状態(の中の数字が最も大きい)の期間はどの期間ですか。またその期間は前ページの ~ の番号のどの状態でしたか ~ の番号
()歳から()歳になるまでの間、()の状態だった。

この問 3-5 の期間の状態について、次のページ以降にも質問が続きます

問 3-6 問 3-5 の状態になるきっかけとなる出来事がありましたか。あればその出来事を教えてください
1. あった() 2. なかった 3. わからない

相談等利用状況について

問 3-7 問 3-5 の状態の期間において、あなたがどちらかに相談することがありましたか
1. あった (問 3-8 へお進みください) 2. なかった (問 3-10 へお進みください)

問 3-8 「あった」と選んだ方にお尋ねします。どのような相談機関等に相談しましたか
()

問 3-9 その相談機関等を利用した結果について、あなたの評価を教えてください。理由等あれば()
内に記入してください
1. 満足した 2. だいたい満足した 3. 不満があった 4. 全く不満だった
理由等()

問 3-10 「なかった」と選んだ方にお尋ねします。あなたが相談機関等を利用しなかった理由は何ですか
1. 行っても解決できないと思った 2. 何をきかれるか不安に思った
3. 行ったことを人に知られたくなかった 4. 相手にうまく話せないと思った
5. 自分が非難されると思った 6. どこを利用すればいいか分からなかった
7. 相談機関等が地域になかった 8. 相談機関等の情報がなかった
9. その他()



あと一息です！
13

問3-11 問3-5の状態の期間で、もしその時に「誰か」が「どのような方法」かであなたに接してくれ
ていれば、あなたの助けになったとあなたは思いますか

(例1~4)を参考に、「誰が」と「どのような方法」が交わるところに をつけてください

- (例1) 祖父母が電話の相手になってくれていれば、私の助けになっていたと思う
- (例2) 学校の先生が家庭訪問してくれていれば、私の助けになったと思う
- (例3) 民生委員さんが相談機関へ行くのに同行してくれたら、私の助けになったと思う
- (例4) 当事者会の人があつて相談の相手になってくれていれば、私の助けになったと思う

誰が	どのような方法で								その他
	電話で話す相手に なつて欲しかった	会つて相談の相手 になつて欲しかった	相談機関へ同行し て欲しかった	家庭訪問をして欲 しかった	日常会話の相手に なつて欲しかった	手紙の相手になつ て欲しかった	メールの相手をし て欲しかった	()インターネット ツールの相手に なつて欲しかった	
(例1) 祖父母									
(例2) 学校の先生									
(例3) 民生委員									
(例4) 当事者会の人									
父									
母									
きょうだい									
祖父母									
友人・知人									
交際相手									
学校の先生									
職場の同僚・上司									
市町の保健師・相談職員									
県の保健師・相談職員									
民間相談機関の人									
教育支援機関(フリース クール等)のスタッフ									
就労支援機関のスタッフ									
精神科・心療内科医									
カウンセラー・心理士									
地区の民生委員									
学生ボランティア									
市民ボランティア									
家族の会の人									
当事者の会の人									
インターネット上の知合い									
ネット上の不特定の人									

インターネットツール…facebook や LINE や twitter など

問 3-12 その期間を経て、今はその期間よりも良い状態へとあなたが変化している場合、何かきっか
けになる出来事がありましたか、あれば教えてください

()

(問3-3で「2.ない」を選ばれた方は、間をとばしこのページに来ます)



おつかれさまでした。以上でこの調査票は終わりです。
調査にご協力いただき、まことにありがとうございました。

表紙に書いてあるとおりの方法でご提出ください。

本文中のイラストは当事者のゆかぼんさんに描いてもらいました。

この調査票を手にとりいただき、ありがとうございます。この調査は自立に関わる困難（ひきこもり、ニート、その他さまざまな困難）を抱える方々の支援を考えていくために行なう調査です。これまで長崎県ではこうした調査を行い、さまざまな困難を抱える方々の現状やご意見を詳しく伺いする機会がありませんでした。この調査でいただいた皆さまの生の声は、地域を以下のような社会に近づけていくために活用させていただきます。

- ・地域においてご本人やご家族が孤立しない仕組みがある。
- ・さまざまな困難を抱える若者の回復と、社会への参加、多様な形態の自立ができる仕組みが地域にある。
- ・家族や関係者が抱える悩みや不安によりそいながら、若者のゆるやかな回復を支援していける地域である。

お答えいただいた当調査の結果は、個人名や個人が特定される回答内容は一切公表しないかたちで、県ホームページ等にて公開する予定です。

本調査の趣旨をご理解の上、何卒ご協力のほどをよろしくお願い致します。

当調査には、回答しづらい設問もあるかと思しますので、そのような設問については回答を省略していただいても一向に構いません。

（調査主体）

長崎県ひきこもり支援連絡協議会調査専門部会
[事務局]

長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター
095 - 846 - 5115

（お問合せ先）

上記事務局

（提出について）

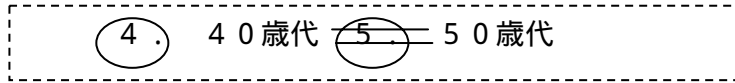
この調査票は、以下の2とおりの方法のいずれかでご提出ください。

- 1 回答内容を、配布した団体のスタッフの方に知ってもらい、支援に生かして欲しい。
封筒をのり付けせず配布した団体へ手渡し、または郵送ください。
- 2 回答内容を、配布の機関・団体のスタッフの方に知ってほしくない。
この調査票が入っていた封筒で事務局まで郵送ください（切手は不要です）。
または、封筒をのり付けした状態で、配布した団体のスタッフに手渡し
いただいても構いません。

平成27年3月20日（金）までに投函くださるようお願いいたします。

この調査では、貴方が相談機関等を利用する動機となっているご家族の成員を「ご本人」、ご本人のことで相談しているご家族である貴方を「あなた」と表記しています。

をつける設問で回答を誤った場合は、消しゴムで消すか下記のように2重線で訂正下さい。
(例) 誤って5番に をつけてしまったのを修正し、4番を選択する場合



あなたはこの調査票をどちらの団体・相談機関等から受け取りましたか
団体・相談機関等名()

1 現在の状況に関する質問

すまい、年齢など

問 1-1 どなたが、お答えになっていますか(ご本人から見た関係)

1 .父 2 .母 3 .兄 4 .弟 5 .姉 6 .妹 7 .祖父 8 .祖母 9 .その他()

問 1-2 あなたの住んでいる市町は

1 .長崎市 2 .佐世保市 3 .島原市 4 .諫早市 5 .大村市 6 .平戸市
7 .松浦市 8 .対馬市 9 .壱岐市 10 .五島市 11 .西海市
12 .雲仙市 13 .南島原市 14 .長与町 15 .時津町 16 .東彼杵町
17 .波佐見町 18 .川棚町 19 .佐々町 20 .新上五島町 21 .小値賀町

問 1-3 あなたの年齢は

()歳

問 1-4 ご本人の性別は

1 .男 2 .女

問 1-5 ご本人の年齢は

()歳



問 1-6 ご本人とは

1 .同居 2 .別居

別居の場合、ご本人の住居は

1 .同じ市町内に独居 2 .県内の別の市町に独居 3 .県外に独居
4 .その他()

問 1-7 あなたには同居している家族はいますか(ご本人から見た関係)(複数回答可)

1. 父 2. 母 3. ご本人 4. 兄 ()人 5. 弟 ()人 6. 姉 ()人
7. 妹 ()人 8. 祖父 9. 祖母 10. その他 ()

問 1-8 生計維持者(家計を支える収入を得る方)の方に をつけてください(複数回答可)

1. 父 2. 母 3. ご本人 3. 兄 4. 弟 5. 姉 6. 妹
7. 祖父 8. 祖母 9. その他 ()

問 1-9 あなたの家庭の主たる生計維持者(家計を支える収入を得る方)の方のご職業は

1. 会社員(公務員を含む) 2. 自営業 3. 農林水産業 4. 派遣社員
5. パート・アルバイト 6. その他 () 7. 無職(年金受給中含む)

問 1-10 あなたのご家庭の年収(税込・合算)はどのくらいですか。(だいたいで結構です)

1. 300万円以下 2. 300万円から400万円 3. 400万円から500万円
4. 500万円から600万円 5. 600万円から800万円
6. 800万円から1000万円 7. 1000万円以上 8. 分からない

問 1-11 あなたには持病や障害がありますか

1. ない 2. ある

ある場合差し支えなければその病気や障害名 ()

問 1-12 あなたがお住いの住居は、どのような住居ですか

1. 一戸建て(持ち家) 2. 一戸建て(借家) 3. 集合住宅(分譲)
4. 集合住宅(賃貸) 5. その他 ()

最近のご本人の日常生活について

問 1-13 何時頃に起床しますか

1. 午前 ()時ごろ 2. 午後 ()時ごろ 3. 決まっていない

問 1-14 1日をどのように過ごしていますか(複数回答可)。また最も多く過ごす事に をつけてください

1. 仕事 2. 学校 3. テレビ 4. ゲーム 5. インターネット
6. メール・チャット 7. ドライブ 8. 散歩 9. 運動 ()
10. 家事 11. 勉強 12. 読書(マンガ含む) 13. 音楽鑑賞 14. 料理
15. 自分の趣味 () 16. その他 () 17. 何もしていない

問 1-15 ご本人が趣味・し好に使えるお金の出処はどうしていますか(複数回答可)

1. 定期的な小遣い 2. 不定期の小遣い 2. 本人自身の貯金 3. 本人自身の年金
4. 本人自身の給与 5. なし 6. その他 ()

問 1-16 問 1-15 で「1. 定期的な小遣い」を選んだ方にお尋ねします。月に平均してどれくらい出していますか

- 1 . 1万円以下 2 . 1万円から3万円 3 . 3万円から5万円 4 . 5万円以上

問 1-17 ご本人は学校に在籍していますか

- 1 . 学校に在籍している 2 . 学校に在籍していない
している場合
3 . 高校（全日制・定時制・通信制） 4 . 大学 5 . 専門学校 6 . 短大 7 . その他

問 1-18 ご本人は資格取得や受験などを目指していますか

- 1 . 目指している 2 . 目指していない

問 1-19 ご本人は求職中ですか(パート・アルバイトを含む)

- 1 . 求職中である 2 . 求職中ではない 3 . 現在、職についている

問 1-20 「求職中ではない」を選んだ方にお尋ねします。ご本人が求職中ではない理由として最も大きいものを1つ選んでください

- 1 . 病気や障害があり働くことができない 2 . 希望の仕事がない 3 . 生活費はあるから
4 . 資格や技術がない 5 . 学校に在籍または受験や資格取得を目指しているため
6 . 理由は特にない 7 . その他（ ）

ご本人がいま困っていること、現状への思い等

問 1-21 ご本人が現在困っていることや悩んでいるであろうことがありますか(複数回答可)

- 1 . 収入や生活費のこと 2 . 仕事や職場のこと 3 . 就職のこと
4 . 性格のこと 5 . 気分や体調のこと 6 . 容姿のこと 7 . ご家族との関係のこと
8 . 親類との関係のこと 9 . 学校での勉強や成績のこと
10 . 異性との交際に関すること 11 . 友人や仲間との人間関係
12 . 特に困っていることや悩み事はない 13 . その他（ ）
14 . わからない

問 1-22 ご本人の現状について、ご本人が抱いていると思われる意向は

- 1 . 何もしたくないようだ 2 . 何かしたいけど何をすればいいかわからないようだ
3 . 現状よりも積極的な社会参加をめざしたいようだ 4 . 現状が一番いいようだ
5 . その他（ ） 6 . わからない

問 1-23 ご本人が重視していると思われる労働環境について(複数回答可)

1. 正規雇用
2. やりがい
3. 将来性
4. 生活のために十分な賃金
5. 職場の雰囲気
6. 福利厚生
7. 自宅からの距離
8. 勤務時間・日数
9. 有給休暇がきちんと取れる
10. 就職できればどこでもよい
11. その他()
12. わからない

問 1-24 ご本人が自身で当面満足のいくと思われるひと月あたりの収入(手取り)また、その理由は

1. 3万円以内
2. 3万円～7万円程度
3. 7万円～10万円程度
4. 10万円～15万円程度
5. 15万円～20万程度
6. 20万以上
7. わからない
- その理由()

ご家族がいま困っていること、現状への思い等

問 1-25 あなたが生活上の問題で困っていること(複数回答可)

1. 経済的な問題
2. 家族の介護
3. 夫婦関係の悩み
4. 家族関係
5. ご本人のことでの親類との関係が悪い
6. 兄弟姉妹の養育に関すること
7. その他()
8. とくにない

問 1-26 あなたがふだん抱いている意向・気持ちはどのようなものですか(複数回答可)

1. 世間の目が気になる
2. 人づき合いが減っている
3. 途方にくれてしまう
4. いろいろな援助の試行錯誤がうまくいかないと感じる
5. 将来の設計が立たないので不安
6. 楽しみにしていた趣味の活動をする気がしない
7. よく眠れない
8. 食欲がない
9. じっくりと本人を見守る気持ちがある
10. よい方向に進む希望がある
11. その他()

問 1-27 あなたはご本人から暴言や暴力を受けることがありますか

1. 受けない
2. 暴言を受ける
3. 暴力を受ける
4. 暴言も暴力も受ける

問 1-28 「暴力を受ける」を選んだ方は、ご本人から暴力を受けることでケガをすることがありますか

1. ある
2. ない

問 1-29 あなたがご本人へ望むこと(複数回答可)

1. 相談への同行をして欲しい
2. 医療機関受診への同行をして欲しい
3. 家事の手伝いをして欲しい
4. 就学してほしい
5. 就労して欲しい
6. 家族と会話をしたい
7. 顔を合わせて欲しい
8. 暴言をやめてほしい
9. 暴力をやめてほしい
10. 現状維持
11. その他()

問 1-30 あなたがご本人以外の家族の方に対して望むこと(複数回答)

1. 相談や診察に同行して欲しい
2. 相談の相手になって欲しい
3. 本人の相談の相手になって欲しい
4. 本人と話して欲しい
5. 家事の手伝いをして欲しい
6. 暴力をやめさせてほしい
8. 暴言をやめさせてほしい
9. その他 ()

本人の過去の体験(不登校や仕事のこと)

問 1-31 ご本人の最終学歴はどれですか

1. 中学校
 2. 高校
 3. 大学・短大・専門学校
 4. 大学院
- (1. 卒業 2. 中退)

問 1-32 「中退」と選ばれた方にお尋ねします。中退のきっかけと思われることは何ですか

1. 生徒・学生どうしの人間関係
2. 教職員との関係
3. 家庭問題
4. 経済的な問題
5. 受験・進学
6. いじめ
7. 病気やけが
8. その他 ()
9. わからない

問 1-33 ご本人の不登校(年間合計30日以上学校を欠席した)の経験はありますか

1. ある (問 1-33～問 1-36 をお答えください)
2. ない (問 1-37 へお進みください)

問 1-34 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。いつ頃ありましたか(複数回答可)

1. 小学校
2. 中学校
3. 高校
4. 大学・短大・専門学校
5. 大学院

問 1-35 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。合算してどれぐらいの期間ありましたか

()年()か月程度

問 1-36 「ある」と選ばれた方にお尋ねします。不登校のきっかけは何ですか

1. 生徒・学生どうしの人間関係
2. 教職員との関係
3. 家庭問題
4. 経済的な問題
5. 受験・進学
6. いじめ
7. 病気やけが
8. その他 ()
9. わからない



問 1-37 ご本人は働いたことがありますか(アルバイト、臨時雇用を含む)

- 1 . 以前働いた事がある 2 . 現在働いている 3 . ない (問 1-41 へお進みください)

問 1-38 「以前働いた事がある」「現在働いている」と選ばれた方にお尋ねします。どのような仕事に就きましたか(複数回答可)

また、「現在働いている」を選ばれた方は、現在働いている仕事に をつけてください。

- 1 . 製造業 2 . 建設業 3 . 小売業 4 . 飲食業 5 . 公務員
6 . 金融業 7 . 営業 8 . 事務 9 . 農林水産業 10 . 医療関係 11 . 介護
12 . 保育 13 . その他 ()

問 1-39 「以前働いた事がある」「現在働いている」と選ばれた方にお尋ねします。合算してどれぐらいの期間働きましたか(働いていますか)

()年()か月程度

問 1-40 「以前働いた事がある」と選ばれた方にお尋ねします。ご本人が働く事をやめた(中断している)きっかけで、思い当たることはありますか。(複数回答可)

- 1 . 対人関係 2 . 家庭問題 3 . 受験・進学 4 . いじめ
5 . パワーハラスメント 6 . セクシャルハラスメント 7 . 雇用形態(非正規雇用など)
8 . 病気やけが 9 . その他() 10 . わからない

ご本人のこころの健康状態

問 1-41 あなたがご本人のこころの健康状態に不調を感じることがありますか

- 1 . いつもある 2 . よくある 3 . たまにある 4 . ほとんどない

問 1-42 問 1-41 で1～3を選ばれた方について、どのような不調を感じますか(複数回答可)

- 1 . イライラが強いことがある 2 . ひどく気分が沈む(抑うつ的)ことがある
3 . 同じことをくりかえし続けたり、長い時間続けることがある
4 . 人の視線が気になる・怖いときがある 5 . ギャンブルがやめられない
6 . 過食や拒食がある 7 . 自分を傷つけたりすることがある
8 . 睡眠薬を大量にのんでしまうことがある 9 . アルコールを飲みすぎる
10 . その他()

問 1-43 ご本人が過去に精神科・神経科・心療内科などの医療機関(クリニックや病院)にかかったことがありますか(民間カウンセリング機関を除く)

- 1 . ある 2 . ない 3 . わからない

問 1-44 ご本人がいま現在、精神科・神経科・心療内科などの医療機関(クリニックや病院)にかかっ

ていますか(民間カウンセリング機関を除く)

1. いる 2. いない 3. わからない

問 1-44-2 ご本人がいま現在、医療機関にかかっている場合、差し支えなければその診断名は何ですか

1. () 2. わからない

問 1-44-3 ご本人がいま現在、医療機関にかかっている場合、処方されたお薬を飲んでいますか

1. はい 2. いいえ 3. ときどき 4. わからない

問 1-45 ご本人は障害者手帳をお持ちですか

1. もっていない 2. 精神障害者保健福祉手帳をもっている 3. 療育手帳をもっている
4. 身体障害者手帳をもっている



折り返し地点です！
頑張ってください！

2 支援機関等に求めること

ここからは、支援機関等に関する質問です。以下の支援機関等について、利用状況や利用する上で重視することをお尋ねします。利用している・いないに関わらずA～Gの全てについてお答えください

A 教育に関する支援について

問 2-1 あなたは教育に関する支援機関(フリースクール、サポート校、個別の学習支援など *学校
教育法に定められた小中高等学校などの学校をのぞく)を相談等で利用したことがありますか

1. ある 2. ない (ない理由等:)

問 2-2 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-3 教育に関する支援を利用する上で重視することを教えてください(複数回答可)

1. 学校・職場への紹介や斡旋ができる
2. 利用費・材料費が安い
3. 学位取得・資格取得ができる
4. スタッフあたり利用者が少人数制
5. 欠席する際の連絡が遅れても構わない
6. 親身な関係
7. メールなどでの通信が可能である
8. その他()

問 2-4 教育に関する支援についてのあなたの評価を教えてください。理由等があれば()内に記入
してください

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等()

B 就労に関する支援について

問 2-5 あなたは就労に関する支援機関(若者サポートステーション、フレッシュワーク、ハローワーク
など)を相談等で利用したことがありますか

1. ある 2. ない(ない理由等:)

問 2-6 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-7 就労に関する支援を利用する上で重視することを教えてください(複数回答可)

1. 就労に関する専門的助言
2. 職場体験ができる
3. 就労に関するセミナーの開催
4. 集団活動ができる
5. 仕事の適性が分かる
6. 就労以外の面でのカウンセリング
7. スタッフあたり利用者が少人数制
8. スタッフが親身になってくれる

9. その他 ()

問 2-8 就労に関する支援についてのあなたの評価を教えてください。理由等があれば()内に記入してください

1. 満足している 2. だいたい満足している 3. 不満がある 4. 全く不満である
5. 利用したことがなく分からない

理由等 ()

C 精神科等医療機関について

問 2-9 ご本人が精神科等医療機関(精神科・神経科・心療内科などクリニックや病院)を利用する上であなたが重視することを教えてください(複数回答可)

1. 訪問診療が可能 2. 診療費が適正 3. 継続的かつ親身な関係 4. 一回限りの関係
5. 薬が少ない治療法 6. 症状や治療の説明をしてくれる 7. 解決策を提示してくれる
8. カウンセリングをしてくれる 9. セカンドオピニオンに抵抗がない
10. その他 ()

問 2-10 医療機関についてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入してください

1. 満足している 2. だいたい満足している 3. 不満がある 4. 全く不満である
5. 利用したことがなく分からない

理由等 ()

D 当事者会等について

問 2-11 ご本人が当事者会(当事者会、本人の集い、フリースペース等)を利用したことがありますか

1. ある 2. ない(ない理由等:) 3. わからない

問 2-12 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-13 当事者会(本人の集い)やフリースペース等を利用する上で重視する事を教えてください(複数回答可)

1. 開所日が多い 2. 夜遅くでも利用できる 3. 利用費が安い
4. 世話人が常駐している 5. 所持品持ち込みが許可されている
6. 定期刊行物がある 7. イベントが豊富にある
8. 人がたくさん集まる 9. 人が少なくこじんまりとしている
10. 話すことを強いられない

11. その他 ()

問 2-14 当事者会(本人の集い)やフリースペースについてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等()

E 家族会について

問 2-15 あなたは家族会(家族会・家族のつどい等)を利用したことがありますか

1. ある
2. ない(ない理由等:)

問 2-16 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-17 家族会を利用する上で重視する事を教えてください(複数回答可)

1. 開催日が多い
2. 夜遅くでも利用できる
3. 休日に利用できる
4. 利用費が安い
5. 世話人が常駐している
6. 定期刊行物がある
7. イベントが豊富にある
8. 人がたくさん集まる
9. 人が少なくこじんまりとしている
10. 話すことを強いられない
11. その他()

問 2-18 家族会についてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入してください

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等()

F 相談機関について(ご家族の利用)

問 2-19 あなたは相談機関(民間団体による相談、市役所・町役場、保健所、児童相談所、福祉事務所、社会福祉協議会、民間カウンセリング機関、その他A～Eにあてはまらない相談機関等)による相談等の支援を利用したことがありますか

1. ある
2. ない(ない理由等:)

問 2-20 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-21 あなたが相談機関を利用する上で重視する事を教えてください(複数回答可)

1. 親身に聴いてくれる
2. 医学的な助言をくれる
3. 心理学の専門家がいる
4. 精神科医がいる
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で相談できる
7. 無料で相談ができる
8. 自宅から近い
9. 自宅に専門家が来てくれる
10. その他()

問 2-22 相談機関についてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等()

G 相談機関について(ご本人の利用)

問 2-23 ご本人は相談機関(民間団体による相談、市役所・町役場、保健所、児童相談所、福祉事務所、社会福祉協議会、民間カウンセリング機関、その他A～Eにあてはまらない相談機関等)による相談等の支援を利用したことがありますか

1. ある
2. ない(ない理由等:)

問 2-24 「ある」を選んだ場合、利用した機関・団体名を差し支えなければ教えてください

()

問 2-25 ご本人が相談機関を利用する上で重視する事を教えてください(複数回答可)

1. 親身に聴いてくれる
2. 医学的な助言をくれる
3. 心理学の専門家がいる
4. 精神科医がいる
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で相談できる
7. 無料で相談ができる
8. 自宅から近い
9. 自宅に専門家が来てくれる
10. その他()

問 2-26 ご本人が相談機関を利用することについてのあなたの評価を教えてください。理由等あれば

()内に記入して下さい

1. 満足している
 2. だいたい満足している
 3. 不満がある
 4. 全く不満である
 5. 利用したことがなく分からない
- 理由等()



3. 外出状況と相談等利用状況について

外出状況について

問 3-1 ご本人のいま現在の外出の状況について、最もあてはまるのは以下のどれですか

1. 外出することがある 2. 自室から頻繁に出て家の中で過ごす
3. 家の中で過ごす、自室から出ることはまれである 4. 自室から出ることはない

問 3-2 「1. 外出することがある」を選ばれた方は、ご本人のいま現在の外出の度合い(場所と頻度、場所と目的)について、以下に をしてください (複数回答可、該当しない部分は記入不要です)

< 頻度 >

場所 \ 頻度	毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど出ない
職場					
学校					
ショッピング					
ファストフード店・ファミレス					
知人の家					
ギャンブル(パチンコ等)					
ゲームセンター					
レンタルDVD店					
スポーツ・コンサート等のイベント					
公共施設(図書館、体育館等)					
趣味の集まり					
理容院・美容院					
医療機関					
支援団体					
その他()					

< 目的 >

場所 \ 目的	仕事	勉強	買い物	ひまつぶし	同じ仲間に会いに	なんとなく	好きだから・落ち着くから	病気の治療	その他
職場									
学校									
ショッピング									
ファストフード店・ファミレス									
知人の家									
ギャンブル(パチンコ等)									
ゲームセンター									
レンタルDVD店									
スポーツ・コンサート等のイベント									
公共施設(図書館、体育館等)									
趣味の集まり									
理容院・美容院									
医療機関									
支援団体									
その他()									



て、左の「頻度」に「」を付けた項目について、右の「目的」に「」を付けた項目について、複数回答可) をしてください。

問 3-3 ご本人の過去及び現在の外出の程度で以下の ~ のいずれかにあてはまる期間がありますか

1. ある (以下の設問へお進みください) 2. ない (P18へお進みください)

仕事や学校で平日は毎日外出する
 仕事や学校で週に3～4日外出する
 遊ぶためなどの目的で人と頻繁に外出する
 人づきあいのためにときどき外出する

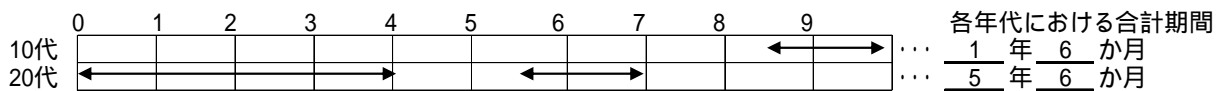
ふだんは家にいるが、支援団体・機関や病院に行くときのみ外出する
 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のために外出する(*)
 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどにはでかける(*)
 自室からは出るが、家からはでない
 自室からはほとんど出ない

*...家族以外の人との交流が欠かせない外出は ~ です

問 3-4 問 3-3 で「1..ある」と選ばれた方にお尋ねします。その ~ いずれかに該当する期間はどのくらいの間続きましたか。下記の例を参考に矢印()をご記入ください

(たとえば10代の列の0、1、2はそれぞれ10歳、11歳、12歳です)

例：18歳半～24歳になるまでの間と、25歳半のから27歳になるまでの間 ~ のいずれかにあてはまる状態だった場合



「こちらに」を記入		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	10代											... 年 月 日
	20代											... 年 月 日
	30代											... 年 月 日
	40代											... 年 月 日
	50代											... 年 月 日

問 3-5 問 3-3 で「1. ある」と選ばれた方にお尋ねします。上記のうちでご本人の外出の程度が最も少ない状態(の中の数字が最も大きい)の期間はどの期間ですか。またその期間は前ページの ~ の番のどの状態でしたか ~ の数字
() 歳から () 歳になるまでの間、() の状態だった。

この問 3-5 の期間の状態について、次のページ以降にも質問が続きます

問 3-6 問 3-5 の状態になるきっかけとなる出来事がありましたか。あればその出来事を教えてください
1. あった () 2. なかった 3. わからない

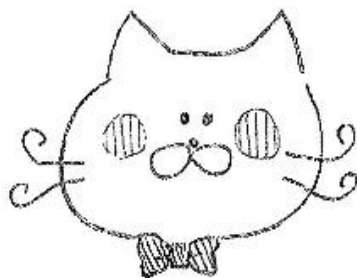
相談等利用状況について

問 3-7 問 3-5 の状態の期間において、あなたがどちらかに相談することがありましたか
1. あった (問 3-8 へお進みください) 2. なかった (問 3-10 へお進みください)

問 3-8 「あった」と選んだ方にお尋ねします。どのような相談機関等に相談しましたか
()

問 3-9 その相談機関等を利用した結果について、あなたの評価を教えてください。理由等あれば()
内に記入してください
1. 満足した 2. だいたい満足した 3. 不満があった 4. 全く不満だった
理由等 ()

問 3-10 「なかった」と選んだ方にお尋ねします。あなたが相談機関等を利用しなかった理由は何ですか
1. 行っても解決できないと思った 2. 何をきかれるか不安に思った
3. 行ったことを人に知られたくなかった 4. 相手にうまく話せないと思った
5. 自分が非難されると思った 6. どこを利用すればいいか分からなかった
7. 相談機関等が地域になかった 8. 相談機関等の情報がなかった
9. その他 ()



あと一息です！

問 3-11 問 3-5 の状態の期間で、もしその時に「誰か」が「どのような方法」かでご本人に接してくれていれば、ご本人の助けになったとあなたは思いますか。

(例1～4)を参考に、「誰が」と「どのような方法」が交わるところに をつけてください。

- (例1) 祖父母が本人の電話の相手になってくれていれば、本人の助けになっていたと思う
- (例2) 学校の先生が本人に対して家庭訪問してくれていれば、本人の助けになったと思う
- (例3) 民生委員さんが本人が相談機関へ行くのに同行してくれたら、本人の助けになったと思う
- (例4) 当事者会の人と本人に会って相談の相手になってくれていれば、本人の助けになったと思う

誰が	どのような方法で								
	電話で話す相手に なつて欲しかった	会つて相談の相手 になつて欲しかった	相談機関へ同行し て欲しかった	家庭訪問をして欲 しかった	日常会話の相手に なつて欲しかった	手紙の相手になつ て欲しかった	メールの相手をし て欲しかった	()インターネット ツールの相手に なつて欲しかった	()その他
(例1) 祖父母									
(例2) 学校の先生									
(例3) 民生委員									
(例4) 当事者会の人									
父									
母									
きょうだい									
祖父母									
友人・知人									
交際相手									
学校の先生									
職場の同僚・上司									
市町の保健師・相談職員									
県の保健師・相談職員									
民間相談機関の人									
教育支援機関(フリース クール等)のスタッフ									
就労支援機関のスタッフ									
精神科・心療内科医									
カウンセラー・心理士									
地区の民生委員									
学生ボランティア									
市民ボランティア									
家族の会の人									
当事者の会の人									
インターネット上の知合い									
ネット上の不特定の人									

インターネットツール: facebook や LINE や twitter など

問 3-12 その期間を経て、今はその期間よりも良い状態へとご本人が変化している場合、何かきっかけになる出来事がありましたか。あれば教えてください。

()

(問3-3で「2.ない」を選ばれた方は、間をとばしこのページに来ます)



おつかれさまでした。以上でこの調査表は終わりです。
調査にご協力いただき、まことにありがとうございました。

表紙に書いてあるとおりの方法でご提出ください。

本文中のイラストは当事者のゆかぼんさんに描いてもらいました。

(5) ひきこもり支援に関する社会資源調査 調査票

団体名 ()

【住所】〒 - ()

【電話】 - -

【FAX】 - -

【ホームページ】http:

【E-mail】 @

【交通機関】

団体紹介

対象者	
利用時間	
スタッフ構成	
利用状況	
支援方針 活動内容	
利用手続き	
利用料	
広報・啓発活動	

項目	or × 等	内容
面接相談		
電話相談		
メール相談		
訪問支援		
外出同行		
居場所提供 (本人向け)		
共同生活		
職場体験		
職場訪問		
本人の会 本人のつどい		
家族会 家族のつどい		

写真・地図等があれば、貼り付けてください。

メールによる送付先：

hikikomoricen@pref.nagasaki.lg.jp

ひきつづき【様式2】への記入をよろしくお願ひします。

ひきこもりに支援に関する社会資源調査

こちらの様式に記入いただいた内容は、当協議会の調査専門部会において集約・分析を行います。公表に際しては、個別に貴団体・機関の回答と特定できないようなかたちで集約・分析を行い、県内の支援の現状としてまとめ“長崎県のひきこもり支援の現状(仮題)”報告書に記載する予定です。

ひきこもり支援団体・機関のスタッフの方々が、ひきこもりの方の支援にあたり感じている現状について抱えている問題意識をまとめることを目的とします。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1 団体・機関での支援実施状況について

(1) スタッフ構成(【様式1】の ; 以下同様)について、感じる困難についてご記入ください。

(例) 高齢化が進んでいる、人員不足によるマンパワーの問題がある 等

- (2) 訪問支援 外出同行(いわゆるアウトリーチ活動)の実施について、
- ア 実施している (その場合平成26年度の の実施延件数 およそ 件)
 (" の実施延件数 およそ 件)
- イ 必要を感じているが実施していない
- ウ 必要を感じておらず実施していない

(2)-2 訪問支援 外出同行(いわゆるアウトリーチ活動)の実施にあたり感じる困難についてご記入ください。

- (3) 居場所提供(本人向け) について、
- ア 実施している (その場合平成26年度の延参加人数 およそ 人)
- イ 必要を感じているが実施していない
- ウ 必要を感じておらず実施していない

(3)-2 居場所提供 にあたり感じる困難についてご記入ください。

- (4) 職場体験 職場訪問(いわゆる職業体験)の実施について
- ア 実施している (その場合平成26年度の の実施延件数 およそ 件)
 (" の実施延件数 およそ 件)
- イ 必要を感じているが実施していない
- ウ 必要を感じておらず実施していない

- (4) - 2 職場体験 職場訪問(いわゆる職業体験)の実施にあたり感じる困難についてご記入下さい。また、本人にとり緩やかな職業体験となるような工夫をしていればその点を記入下さい。

- (5) 家族会、家族のつどい について、
 ア 実施している(その場合平成26年度の延参加人数 およそ 人) イ 実施していない

- (5) - 2 家族会、家族のつどい にあたり感じる困難についてご記入ください。

- (6) ピアサポート活動(ひきこもり当事者の経験を活かしたピアサポーターとしての相談や訪問活動;居場所活動などの中での、当事者同士の日常の関わりをのぞく)への支援について
 ア 実施している(その場合平成26年度に実動のあるピアサポーターの実人数 人)
 イ 実施していない

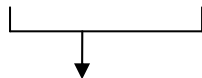
- (6) - 2 ピアサポート活動への支援にあたり感じる困難、実施中の場合は工夫点をご記入ください。

2 ひきこもりに関する支援で日ごろ感じていることについて

- (1) 相談者・利用者の中に、発達障害と思われる方がいますか? その印象をお答えください
 ア とても多い イ 多い ウ 少ない エ ほとんどない オ わからない

- (1) - 2 発達障害と思われる方の相談・利用があるなかで、その発達の特徴の故に支援に困難を感じることは

- ア とても多い イ 多い ウ 少ない エ ほとんどない オ わからない



その場合、どのような困難を感じますか

- (1) 3 発達障害の方への関わりで気をつけていることや、行っている取組があれば記入ください。

(例 発達障害かつひきこもりの方へも居場所を提供している、スタッフが発達障害に関する研修を受けている等)

(2) 日常の活動を円滑に図るために、地域の中で関係機関・団体とひきこもり支援に関する業務連絡会議を行う必要性を

ア 感じている

イ 感じていない

ウ すでに実施している



その場合、どのような必要性から感じますか



その場合、どのような必要性から実施していますか

(3) 個別の支援が必要なケースについて、地域の中で関係機関・団体とケース支援会議を行う必要性を

ア 感じている

イ 感じていない

ウ すでに実施している



その場合、どのような必要性から感じますか



その場合、どのような必要性から実施していますか

(4) ひきこもり支援に関する研修会で希望の内容があれば記入ください

メールによる送付先：

hikikomoricen@pref.nagasaki.lg.jp

ご協力まことにありがとうございました。

ひきこもりに支援に関する社会資源調査

こちらの様式に記入いただいた内容は、当協議会の調査専門部会において集約・分析を行います。公表に際しては、個別に貴団体・機関の回答と特定できないようなかたちで集約・分析を行い、県内の支援の現状としてまとめ“長崎県のひきこもり支援の現状(仮題)”報告書に記載する予定です。

ひきこもり支援に関係するスタッフの方々が、ひきこもりの方の支援にあたり感じている現状や抱いている問題意識をまとめることを目的とします。ご協力のほどよろしくお願い致します。

記入機関・記入者情報

機関・ 団体名	担当部 課名	担当班 (係)名
	電話番号 メール	回答者 氏名

自立相談支援機関情報

実施福祉事務所名	()福祉事務所
自立相談支援事業を委託の場合 委託先機関・団体名	
自立相談支援機関相談窓口名	

以下の設問については、下記の厚生労働省の「ひきこもり」文部科学省の「不登校」の定義を参考に、お答えください。今回は特にご本人の年齢が12歳以上60歳未満の人について記入ください。

《「ひきこもり」の厚生労働省の定義》
 様々な要因の結果として社会的参加（義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など）を回避し、原則的には6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしてもよい）を指す現象概念。
 《「不登校」の文部科学省の定義》
 何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくてもできない状況にあるため年間30日以上学校を欠席した者のうち、病気や経済的理由によるものを除いたもの。

1 貴福祉事務所での自立相談支援機関（窓口）におけるひきこもりの支援状況について

(1) 「ひきこもり」「不登校」のご本人からの相談件数をお教えてください。(年齢は本人の年齢)
 (期間；平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	面接相談		電話相談		訪問指導(アウトリーチ)	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
10代						
20代						
30代						
40代以上						
年齢不明						
合計	0	0	0	0	0	0

(1) - 2 家族等の本人以外からの「ひきこもり」「不登校」の相談件数をお教えてください。(主訴が「ひきこもり」「不登校」の相談でなくとも、家族にひきこもりの方がいる場合を含む。年齢は本人の年齢)
 (期間；平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	面接相談		電話相談		訪問指導(アウトリーチ)	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
10代						
20代						
30代						
40代以上						
年齢不明						
合計	0	0	0	0	0	0

(1) 2 記入例

(例)ひきこもる男性25歳のAさんは相談には来ないが、そのAさんのことで母親のBさんが2回(4月6日と4月8日)、姉のCさんが1回(4月6日)面接相談に訪れた

「20代」の「面接相談」の欄に「実1 延3」を記入

(例)父親のDさんと母親のEさんの自宅への家庭訪問を4月7日と5月9日に行った。相談内容は主に経済苦の相談であったが、そこでひきこもりの男性34歳のFさんと、その妹でおなじくひきこもりの女性28歳のGさんが家の中にいることが分かった。

「30代」の「訪問指導(アウトリーチ)」の欄に
 「実1 延6(D,E,Fさん×2回)」を記入
 また、「20代」の「訪問指導(アウトリーチ)」の欄に
 「実1 延6(D,E,Gさん×2回)」を記入

(3) ひきこもりに関係した相談対応で、日ごろの支援活動を円滑に図るために、地域の中で関係機関・団体と業務連絡会議を行う必要性を

ア 感じている

イ 感じていない

ウ すでに実施している

↓ その場合、どのような必要性から感じますか

↓ その場合、どのような必要性から実施していますか

--

(4) 個別の支援が必要なケースについて、地域の中で関係機関・団体とケース支援会議を行う必要性を

ア 感じている

イ 感じていない

ウ すでに実施している

↓ その場合、どのような必要性から感じますか

↓ その場合、どのような必要性から実施していますか

--

(5) ひきこもり支援に関する研修会で希望の内容があれば記入ください

--

(6) ひきこもりに関係した相談対応にあたり、地域に望むことがあればご記入ください

--

ご協力まことにありがとうございました。